



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月29日

上場会社名 電源開発株式会社

上場取引所 東

コード番号 9513 URL <https://www.jppower.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 渡部 肇史

問合せ先責任者 (役職名) 財務部決算室長 (氏名) 萩原 宏威

TEL 03-3546-2211

四半期報告書提出予定日 2021年11月1日

配当支払開始予定日

2021年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	431,811	5.7	34,839	△35.8	26,629	△44.9	18,184	△46.2
2021年3月期第2四半期	408,555	△11.6	54,308	9.7	48,286	△6.2	33,779	19.8

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 50,462百万円 (—%) 2021年3月期第2四半期 △260百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	99.34	—
2021年3月期第2四半期	184.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	2,897,541	894,093	29.3
2021年3月期	2,841,960	853,685	28.5

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 847,770百万円 2021年3月期 809,145百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2022年3月期	—	35.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	40.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	990,000	8.9	44,000	△43.4	41,000	△32.7	30,000	34.5	163.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料10ページ「(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期2Q	183,051,100 株	2021年3月期	183,051,100 株
------------	---------------	----------	---------------

② 期末自己株式数

2022年3月期2Q	2,781 株	2021年3月期	2,741 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	183,048,342 株	2021年3月期2Q	183,048,629 株
------------	---------------	------------	---------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・2022年3月期の業績予想については、2021年4月30日(個別は2021年6月22日)に公表いたしました予想数値を修正しております。業績予想に関する事項については、本日(2021年10月29日)公表の「2022年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」及び四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

・決算補足説明資料については、当社ホームページに掲載しております。

【参考】

2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	706,000	19.7	△ 22,000	—	18,000	△ 84.2	26,000	67.4	142.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10
(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	10
(7) 追加情報	10

参考資料

[参考－1] 連結収支比較表	11
[参考－2] 最大出力及び販売電力量等比較表	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①販売電力量

電気事業の水力は、出水率が前年同期を上回った(93%→105%)こと等により、前年同期に対し12.7%増加の59億kWhとなりました。また、卸電力取引市場等から調達した電力の販売は、前年同期に対し65.0%増加の82億kWhとなりました。火力については、設備トラブル等による発電所利用率の低下(当社個別:76%→57%)等により、前年同期に対し21.2%減少の205億kWhとなり、電気事業全体では、前年同期に対し4.4%減少の352億kWhとなりました。

海外事業については、前年同期に対し18.1%増加の73億kWhとなりました。

②収支の概況

収入面は、電気事業の火力発電所利用率の低下により火力の販売電力量は大幅に減少しましたが、卸電力取引市場等から調達した電力の販売が増加したことや電力販売価格が上昇したこと等により、売上高(営業収益)は前年同期に対し5.7%増加の4,318億円となりました。これに営業外収益を加えた四半期経常収益は、前年同期に対し5.7%増加の4,431億円となりました。

一方、費用面は、電気事業の他社購入電源費や火力の燃料費及び定期点検等修繕費の増加等により、営業費用は前年同期に対し12.1%増加の3,969億円となりました。営業外費用は為替差損の増加等により、前年同期に対し17.2%増加の195億円となり、四半期経常費用は、前年同期に対し12.3%増加の4,165億円となりました。

この結果、経常利益は前年同期に対し44.9%減少の266億円となり、法人税等を差し引いた親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に対し46.2%減少の181億円となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等の適用による四半期連結財務諸表への影響は軽微です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債・純資産の概況

資産については、円安の影響に加え、インドネシアセントラルジャワ石炭火力発電所や米国ジャクソンガス火力発電所建設工事の進捗による増加等により、前年度末から555億円増加し2兆8,975億円となりました。

一方、負債については、前年度末から151億円増加し2兆34億円となりました。このうち、有利子負債額は前年度末から542億円増加し1兆7,189億円となりました。なお、有利子負債額のうち2,905億円は海外事業のノンリコースローン(責任財産限定特約付借入金)です。

また、純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に加え、為替換算調整勘定や繰延ヘッジ損益の増加等により404億円増加し8,940億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前年度末の28.5%から29.3%となりました。

②キャッシュ・フローの概況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の減少に加え、売上債権の増加や法人税等の支払額の増加等により、前年同期の780億円の収入に対し84億円の支出となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、インドネシアセントラルジャワ石炭火力発電事業への投融資や米国ジャクソンガス火力発電所建設による設備投資の増加等により、前年同期に対し230億円増加の1,011億円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、コマーシャル・ペーパーの発行による収入の増加等により、前年同期に対し 231 億円増加の 322 億円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は、前年度末残高に対し 741 億円減少の 1,110 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2022年3月期の業績予想については、2021年10月以降において、電気事業における火力の燃料価格及び卸電力取引市場価格の上昇や、石炭価格の高騰による連結子会社での石炭販売収入の増加等により売上高の増加を見込む一方、火力の燃料費の増加や一部発電所の設備トラブルによる影響、及び小売事業者向け電力販売における卸電力取引市場からの電力調達価格の上昇等による減益を見込むことから、2021年4月30日(個別は2021年6月22日)に公表した2022年3月期の業績予想値より増収減益となる見通しです。

【連結】

	2022年3月期 今回修正予想	2022年3月期 前回予想	2021年3月期 実績
売上高	9,900 億円	8,420 億円	9,091 億円
営業利益	440 億円	590 億円	777 億円
経常利益	410 億円	500 億円	609 億円
親会社株主に帰属する当期純利益	300 億円	340 億円	223 億円

[主要諸元]

販売電力量

区分	項目	2022年3月期 今回修正予想	2022年3月期 前回予想	2021年3月期 実績	
電気事業	水力	販売電力量 (億 kWh)	98	91	89
		出水率 (%)	103	100	96
	火力	販売電力量 (億 kWh)	467	460	521
		設備利用率 *1 (%)	65	65	75
	風力	販売電力量 (億 kWh)	11	11	12
	その他 *2	販売電力量 (億 kWh)	150	154	123
海外事業	販売電力量 (億 kWh)	121	108	110	

*1 J-POWER (個別) 火力の設備利用率

*2 卸電力取引市場等から調達した電力

為替レート

	2022年3月期 今回修正予想	2022年3月期 前回予想	2021年3月期 実績
円/ドル ※12月末日レート	105.00	105.00	103.50
円/タイバツ ※12月末日レート	3.60	3.60	3.44

(参考)

【個別】

	2022年3月期 今回修正予想	2022年3月期 前回予想	2021年3月期 実績
売上高	7,060 億円	5,750 億円	5,899 億円
営業利益	△220 億円	△10 億円	778 億円
経常利益	180 億円	370 億円	1,140 億円
当期純利益	260 億円	390 億円	155 億円

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
固定資産	2,475,202	2,543,004
電気事業固定資産	1,107,399	1,085,025
水力発電設備	356,513	355,579
汽力発電設備	422,645	408,906
内燃力発電設備	1,460	1,438
新エネルギー等発電設備	84,040	80,231
送電設備	145,989	144,254
変電設備	31,743	31,071
通信設備	7,054	6,537
業務設備	57,952	57,006
海外事業固定資産	286,958	279,915
その他の固定資産	91,106	93,662
固定資産仮勘定	588,222	627,595
建設仮勘定	588,222	627,595
核燃料	75,359	75,467
加工中等核燃料	75,359	75,467
投資その他の資産	326,156	381,338
長期投資	252,425	313,850
退職給付に係る資産	87	180
繰延税金資産	54,221	51,421
その他	19,521	15,973
貸倒引当金（貸方）	△99	△87
流動資産	366,757	354,536
現金及び預金	189,842	117,199
受取手形及び売掛金	66,140	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	87,201
棚卸資産	46,085	56,525
その他	65,042	93,660
貸倒引当金（貸方）	△352	△51
資産合計	2,841,960	2,897,541

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
固定負債	1,713,159	1,714,174
社債	654,994	694,994
長期借入金	892,350	858,133
リース債務	2,484	2,302
その他の引当金	26	22
退職給付に係る負債	45,647	45,827
資産除去債務	35,378	36,674
繰延税金負債	15,403	16,330
その他	66,874	59,890
流動負債	275,115	289,273
1年以内に期限到来の固定負債	87,332	104,775
短期借入金	8,947	10,097
コマーシャル・ペーパー	20,005	50,007
支払手形及び買掛金	23,625	21,790
未払税金	43,865	16,658
その他の引当金	661	614
資産除去債務	493	409
その他	90,185	84,919
負債合計	1,988,274	2,003,448
純資産の部		
株主資本	814,772	825,730
資本金	180,502	180,502
資本剰余金	119,877	119,881
利益剰余金	514,401	525,356
自己株式	△8	△8
その他の包括利益累計額	△5,627	22,039
その他有価証券評価差額金	11,156	12,264
繰延ヘッジ損益	△33,968	△20,686
為替換算調整勘定	9,096	24,898
退職給付に係る調整累計額	8,088	5,562
非支配株主持分	44,540	46,322
純資産合計	853,685	894,093
負債純資産合計	2,841,960	2,897,541

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
営業収益	408,555	431,811
電気事業営業収益	311,658	333,934
海外事業営業収益	76,416	75,275
その他事業営業収益	20,480	22,601
営業費用	354,246	396,971
電気事業営業費用	269,539	312,958
海外事業営業費用	61,769	60,748
その他事業営業費用	22,936	23,264
営業利益	54,308	34,839
営業外収益	10,667	11,353
受取配当金	781	898
受取利息	296	638
持分法による投資利益	8,916	8,850
その他	673	965
営業外費用	16,689	19,563
支払利息	12,167	11,253
為替差損	2,404	5,809
その他	2,117	2,500
四半期経常収益合計	419,222	443,164
四半期経常費用合計	370,935	416,535
経常利益	48,286	26,629
税金等調整前四半期純利益	48,286	26,629
法人税、住民税及び事業税	10,128	4,773
法人税等調整額	820	1,357
法人税等合計	10,948	6,130
四半期純利益	37,338	20,499
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,559	2,314
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,779	18,184

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	37,338	20,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△153	1,196
繰延ヘッジ損益	△11,423	10,250
為替換算調整勘定	△12,475	13,481
退職給付に係る調整額	1,178	△2,526
持分法適用会社に対する持分相当額	△14,725	7,561
その他の包括利益合計	△37,599	29,963
四半期包括利益	△260	50,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,171	45,850
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,432	4,611

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	48,286	26,629
減価償却費	46,713	48,328
固定資産除却損	1,128	1,203
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	947	△3,416
受取利息及び受取配当金	△1,078	△1,536
支払利息	12,167	11,253
売上債権の増減額 (△は増加)	13,035	△16,999
棚卸資産の増減額 (△は増加)	933	△10,495
仕入債務の増減額 (△は減少)	△20,788	△9,916
持分法による投資損益 (△は益)	△8,916	△8,850
その他	△4,284	△13,579
小計	88,146	22,620
利息及び配当金の受取額	9,886	9,059
利息の支払額	△11,901	△10,827
法人税等の支払額	△8,113	△29,344
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,019	△8,492
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△69,974	△54,811
投融資による支出	△1,496	△42,583
投融資の回収による収入	265	73
その他	△6,874	△3,795
投資活動によるキャッシュ・フロー	△78,079	△101,117
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	49,850	39,858
社債の償還による支出	△40,000	△20,000
長期借入れによる収入	59,557	34,334
長期借入金の返済による支出	△48,974	△42,261
短期借入れによる収入	30,265	18,654
短期借入金の返済による支出	△30,027	△17,506
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	—	50,013
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	—	△20,000
配当金の支払額	△7,320	△7,319
非支配株主への配当金の支払額	△3,714	△3,431
その他	△551	△126
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,085	32,215
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,922	3,203
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,103	△74,190
現金及び現金同等物の期首残高	157,212	185,260
現金及び現金同等物の四半期末残高	163,315	111,069

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、一部の取引について、従来は顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第 84 項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第 1 四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第 1 四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

なお、これらによる四半期連結財務諸表への影響は軽微です。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第 1 四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。なお、収益認識会計基準第 89-2 項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第 1 四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

(7) 追加情報

(新型コロナウイルスの感染拡大)

当社グループでは米国、英国、インドネシアにおいて発電所の建設プロジェクトを実施しております。新型コロナウイルス感染症は、当該国における発電所建設プロジェクトに影響を及ぼしておりますが、その影響は限定的であり、財政状態に与える重要な事象は生じておりません。なお、有価証券報告書(2021 年 6 月 25 日提出)に記載した内容から重要な変更はありません。

[参考－1]

連結収支比較表

2021年4月1日から
2021年9月30日まで

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減	
			(B-A)	(B-A)/A
営業収益	408,555	431,811	23,256	5.7%
電気事業営業収益	311,658	333,934	22,276	7.1%
他社販売電力料	279,046	308,599	29,553	10.6%
託送収益	24,544	24,119	△ 425	△ 1.7%
その他の他	8,066	1,215	△ 6,851	△ 84.9%
海外事業営業収益	76,416	75,275	△ 1,140	△ 1.5%
その他事業営業収益	20,480	22,601	2,120	10.4%
営業費用	354,246	396,971	42,725	12.1%
電気事業営業費用	269,539	312,958	43,418	16.1%
人件費	17,420	12,063	△ 5,356	△ 30.7%
燃料費	100,108	106,995	6,886	6.9%
修繕費	19,275	28,495	9,220	47.8%
委託費	19,863	22,023	2,159	10.9%
租税公課	11,900	12,671	771	6.5%
減価償却費	34,662	36,472	1,809	5.2%
その他の	66,309	94,236	27,926	42.1%
海外事業営業費用	61,769	60,748	△ 1,021	△ 1.7%
その他事業営業費用	22,936	23,264	327	1.4%
営業利益	54,308	34,839	△ 19,468	△ 35.8%
営業外収益	10,667	11,353	685	6.4%
受取配当金	781	898	116	14.9%
受取利息	296	638	342	115.6%
持分法による投資利益	8,916	8,850	△ 66	△ 0.7%
その他の	673	965	292	43.5%
営業外費用	16,689	19,563	2,874	17.2%
支払利息	12,167	11,253	△ 913	△ 7.5%
為替差損	2,404	5,809	3,405	141.6%
その他の	2,117	2,500	382	18.1%
四半期経常収益合計	419,222	443,164	23,941	5.7%
四半期経常費用合計	370,935	416,535	45,599	12.3%
経常利益	48,286	26,629	△ 21,657	△ 44.9%
税金等調整前四半期純利益	48,286	26,629	△ 21,657	△ 44.9%
法人税、住民税及び事業税	10,128	4,773	△ 5,354	△ 52.9%
法人税等調整額	820	1,357	537	65.5%
四半期純利益	37,338	20,499	△ 16,839	△ 45.1%
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,559	2,314	△ 1,244	△ 35.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,779	18,184	△ 15,594	△ 46.2%

(注) 百万円未満を切捨てて表示しております。

[参考－2]

[最大出力及び販売電力量等比較表]

(1) 最大出力

(単位：kW)

	2021年3月期 第2四半期末 (A)	2022年3月期 第2四半期末 (B)	増減 (B-A)
電気事業	17,868,849	17,913,449	44,600
水力	8,560,369	8,560,369	-
火力	8,773,420	8,773,420	-
風力	535,060	579,660	44,600
海外事業	3,990,000	3,990,000	-
合計	21,858,849	21,903,449	44,600

(2) 販売電力量の実績

(単位：百万kWh)

	2021年3月期 第2四半期 (A)	2022年3月期 第2四半期 (B)	増減 (B-A)
電気事業	36,842	35,213	△ 1,629
水力	5,264	5,931	667
火力	26,150	20,596	△ 5,553
風力	450	472	22
その他	4,977	8,212	3,234
海外事業	6,204	7,325	1,121
合計	43,046	42,538	△ 507

注)その他には、卸電力取引市場等から調達した電力の販売実績を記載しております。

(3) 水力出水率及び火力利用率の実績(当社個別)

(単位：%)

	2021年3月期 第2四半期 (A)	2022年3月期 第2四半期 (B)	増減 (B-A)
水力出水率	93	105	12
火力利用率	76	57	△ 19